

2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年7月14日

上場会社名 リックソフト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4429 URL https://www.ricksoft.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役 (氏名) 大貫 浩  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 加藤 真理 (TEL) 03-6262-7943  
 四半期報告書提出予定日 2021年7月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	907	0.6	79	△12.1	84	△5.2	59	△8.3
2021年2月期第1四半期	902	16.1	90	△30.3	89	△28.9	64	△18.0

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 60百万円(△4.8%) 2021年2月期第1四半期 63百万円(△18.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	13.57	13.03
2021年2月期第1四半期	15.05	14.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	2,567	1,964	76.5
2021年2月期	3,168	1,900	60.0

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 1,964百万円 2021年2月期 1,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,420	△0.2	413	△31.3	413	△31.2	286	△35.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	4,364,800株	2021年2月期	4,354,500株
② 期末自己株式数	2022年2月期1Q	68株	2021年2月期	68株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	4,362,157株	2021年2月期1Q	4,285,102株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により非製造業では弱さがみられるものの、企業活動は、米中を中心とした海外需要の回復に牽引され、製造業を中心に持ち直しの動きが続いています。輸出は、アジア地域では緩やかに増加しており、特に中国では2021年1-3月のGDP成長率は前年同期比で18.3%増、アメリカも個人消費や設備投資が増加したことなどから前期比で1.6%増と著しい回復をみせました。他方、ユーロ圏では変異株の流行もあって、経済活動が抑制され景気は弱い動きとなっており、その結果前期比0.6%減となりました。各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される一方、内外の感染の再拡大が経済拡大に与える影響によっては景気が下振れするリスクがあり、金融資本市場の変動等の影響を引き続き注視する必要があります。

当社グループが属する情報サービス分野におきましては、コロナ禍においてDXが急激に進み、企業ではリモートワーク・非接触・クラウド・モビリティ・AI/ML・サイバーセキュリティなどの新たな動きや行動の変化が定着しました。このような変化を受け、企業は新たなビジネスモデルや競争優位性の確立のためにさらなる変革に取り組む可能性が高くなります。ビジネスの柔軟性と効率の向上に対するニーズの高まりと関連して、次世代のインフラやソフトウェア開発の革新などがITトレンドとなり、リアルタイムデータの収集やクラウド活用のために、スピードやスケラブルな柔軟性を持ったインフラに対する需要は高まると予想されます。

このような状況の中で当社グループは、顧客ニーズや企業意識の変化に対応すべく、新たなサポートやサービスを発信しております。

#### <サポートについて>

- ・eラーニングの新コース「Jira管理者コース」をリリース（2021年3月）  
eラーニングのラインナップが揃いつつあり、コロナ禍においてもお客様のニーズに一層応えられる体制を、順次整えております。
- ・Atlassian Cloud利用促進に向けてサポートを強化、『サポートプラスPro』の提供を開始（2021年4月）  
アトラシアン社の認定資格を取得したエンジニアがお客様をサポートする点や、Slackでの問い合わせが可能となる等、よりお客様に寄り添ったサポートを実現したことにより、すでにお客様から多くの反響をいただいております。
- ・Atlassianの新製品であるビジネスユーザー向けタスク管理ツール「Jira Work Management」のライセンス販売と付随するサービスの取扱いを開始（2021年4月）

#### <製品について>

- ・あらゆるアプリケーションにSMS通知機能を追加できるWorkato新オプション『SMSLINKコネクタ』の提供を開始（2021年4月）
- ・「Alfresco connector for Jira」および「Alfresco connector for Confluence」の大規模システムであるData Center版の提供を開始（2021年5月）

引き続き、先の見えない状況下においても、価値のある製品、サービスを提供すべく、歩みを止めることなく邁進してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高907,377千円（前年同期比0.6%増）、営業利益79,436千円（前年同期比12.1%減）、経常利益84,831千円（前年同期比5.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益59,180千円（前年同期比8.3%減）となりました。

なお、当社グループは「ツールソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ601,484千円減少し、2,567,434千円（前連結会計年度比19.0%減）となりました。主な要因は、現金及び預金が46,752千円増加した一方で、売掛金が655,792千円減少したことによります。

(負債)

当第1四半期連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べ664,788千円減少し、603,186千円（前連結会計年度比52.4%減）となりました。主な要因は、買掛金が520,392千円、未払法人税等が99,960千円減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ63,304千円増加し、1,964,247千円（前連結会計年度比3.3%増）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が59,180千円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績につきましては、2021年4月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正の必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,944,022	1,990,774
売掛金	971,095	315,302
電子記録債権	165	5,547
仕掛品	20,058	18,302
その他	47,467	57,327
流動資産合計	2,982,808	2,387,255
固定資産		
有形固定資産	70,394	66,004
無形固定資産	1,748	1,336
投資その他の資産	113,967	112,838
固定資産合計	186,110	180,179
資産合計	3,168,918	2,567,434

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	724,744	204,352
未払法人税等	127,884	27,923
前受金	172,515	183,572
賞与引当金	62,055	73,084
その他	134,946	68,433
流動負債合計	1,222,146	557,365
固定負債		
資産除去債務	45,828	45,821
固定負債合計	45,828	45,821
負債合計	1,267,974	603,186
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	325,946	327,235
資本剰余金	360,946	362,235
利益剰余金	1,216,162	1,275,342
自己株式	△415	△415
株主資本合計	1,902,640	1,964,396
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,717	△168
その他の包括利益累計額合計	△1,717	△168
新株予約権	20	19
純資産合計	1,900,943	1,964,247
負債純資産合計	3,168,918	2,567,434

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	902,077	907,377
売上原価	562,242	568,324
売上総利益	339,835	339,052
販売費及び一般管理費	249,443	259,616
営業利益	90,391	79,436
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	—	2,460
販売奨励金	—	1,924
助成金収入	—	1,049
その他	0	0
営業外収益合計	0	5,435
営業外費用		
株式交付費	38	40
為替差損	824	—
営業外費用合計	863	40
経常利益	89,528	84,831
税金等調整前四半期純利益	89,528	84,831
法人税、住民税及び事業税	34,778	23,593
法人税等調整額	△9,751	2,057
法人税等合計	25,026	25,650
四半期純利益	64,502	59,180
親会社株主に帰属する四半期純利益	64,502	59,180



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	64,502	59,180
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△682	1,548
その他の包括利益合計	△682	1,548
四半期包括利益	63,819	60,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	63,819	60,729

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。